

2013年（平成25年）12月21日（土曜日）

釈迦内小が活動報告

佐竹 知事に ヒマワリ油をPR

釈迦内サンフラワーププロジェクトを展開する大館市釈迦内小の児童らが20日、県庁を訪れ、ヒマ

ワリ油作りを通じた地域活性化の取り組みについて佐竹知事に報告した。この日県庁を訪問したのは、釈迦内小の6年生

6人と横手市立浅舞小の5年生2人。両校は連携してヒマワリの栽培に取り組んでおり、釈迦内小で開催された「ひまわり



また、ヒマワリ油を使ったマヨネーズなどの試食が行われ、佐竹知事も絶賛。パフォーマンスも好評で知事は「売り方が上手。活動を後輩に引き

商品PRをして見せる
釈迦内小の子どもたち
(県庁で)
.....
「サミット」で交流している。
釈迦内小の児童らは佐竹知事に、栽培場所を自分たちで探したことや、きりたんぼまつりでの販売の様子など活動内容を報告したほか、販売の時にいうというパフォーマンスを披露。身振り手振りを交えながら「香ばしくておいしいよ」などリズムに乗せて商品をアピールした。

継いでいってくださる」などと激励した。同校の児童らは「おいしいと言われてうれしかった。アピールの仕方を褒められたので、商品の良さが伝わるように自信を持って元気よくPRしていきたい」と語った。